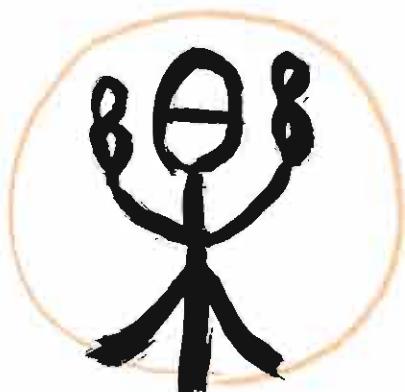
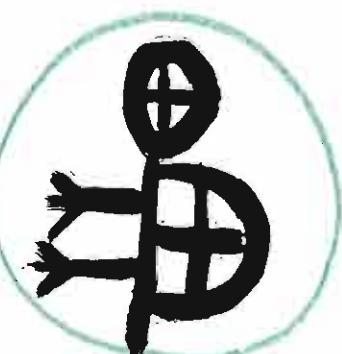
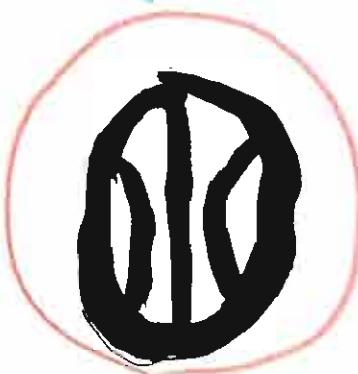
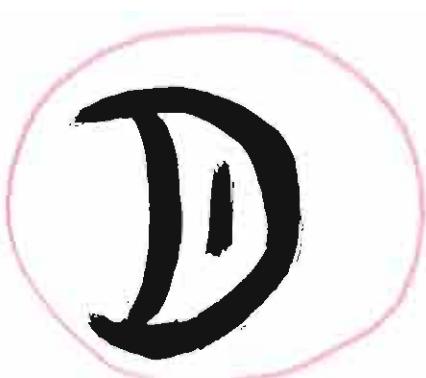
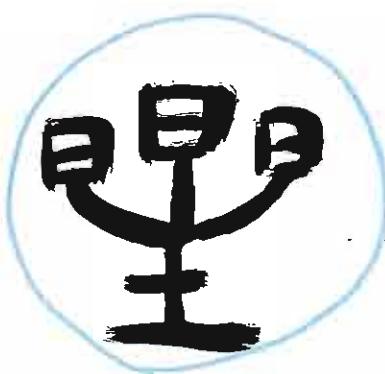


漢字くわ

おもしろい、



豊島区立豊成小学校四年石山 瑞月

もくじ

1. 漢字について調べようと思^{たき}かけ
2. 漢字はいつ生まれたの
3. 白川 静 博士の大発見
4. 口の形を持つ漢字
5. 漢字の物語
6. 漢字の成り立ちの基本「象形文字」
7. ほんとに怖い漢字
8. 漢字作ってみたよ
9. 白川 静博士の生涯
10. まとめ
11. 行きました。福井県立図書館、こども歴史文化館
12. 参考資料

漢字を調べようと思つたきっかけ

読売新聞 2011年4月14日付に目にとめた記事がありました。

それは、福井県の小学校が漢字の成り立ちについて勉強しているという記事です。

たしかに漢字は形からで、形という語は聞いたことはあるけれど、なぜこの形になったのかということは調べたことがありませんでした。

福井県の地元出身の漢字学者、白川静博士の研究、

「白川文字学とともに勉強している小学生が、

「おもしろい。漢字がたくさん覚えられるようになつた」を読んで、私も知りたくて福井県に足を運びました。

吉澤

雪

美千

慶野

2011年(平成23年)4月14日(木曜日)

(第3種郵便物認可)

木 地域から 世界から

学
ま
う



漢字の「原型」知る楽しさ



福井県が今年度から、地元出身の漢字学者、白川静博士(1910~2006)が打ち立た「白川文字学」に基づく漢字学習を公立202小学校で始めた。白川文字学は、白川博士が漢字の源となつた古代中国文字を研究し、由来について新解釈を唱えた学説の総称だ。漢

字を機械的に書き写して覚えるだけでは、子どもたちの漢字への興味は失われがち。このため、県は白川文字学を生

かし、その由来や意味を積極的に教える」とした。

県は独自に副読本を作成。全ページがカラーページが描かれて「白川博士」が登場して解説する。

絵のような古代文字

字を紙に書き写した。

前川隼輝君(8)が選んだのは「起」。蛇が頭をもたげて進む姿を表した古代文字を

色鉛筆で書き上げた。「面白

い。漢字がたくさん覚えられるとよくなつた」とほほ笑む。

見ながら、現代の漢字を推理して書き込むなど、親しみやすくしてある。

この副読本を用いて1~4年で毎年10時間、5~6年で5時間と計50時間教える。教科書会社「光村図書出版」によると、全国の6割の小学校が使う同社の国語教科書の場合、漢字の由来を学ぶのは約15時間にすぎないと。いう。

校では子どもが自発的に辞書を引き出すなど、効果が見られた」と、全校展開に期待している。

県教委義務教育課は「モテラル君(8)が選んだのは「起」。蛇が頭をもたげて進む姿を表した古代文字を色鉛筆で書き上げた。「面白

い。漢字がたくさん覚えられるとよくなつた」とほほ笑む。

のうち福井市立宝永小では2年生36人が「止」「出」な

ど、足跡に関連する漢字を習

い、副読本や辞典から好きな

読売新聞社は、新年度から小学校で全面的に始まる新聞活用教育の参考にしてもらつたため、先生向けに8ヶの別刷り特集企画を制作しました。写真から何を学ぶか、大震災の情報をどう伝えるか、記事のスクラップと発表のしかたなど、楽しく取り組む方

法を紹介しています。

3月のNIE特集

スーパー「チャヤ」青日本体育大学は新年度から高度な実践力を備えた保健体

「早わかりNIE」学校へ無料配布

新聞活用

も収録しました。

希望する学校や先生に無料

頒布します。〒住所、学校名

担当者名、電話番号、希望部

を明記し、〒104-824

へ。ファックス03-3217-362やメールniet717@miuri.comでも可。



漢字はいつ生まれたの

漢字の始まりは、今から約3300年前、中国の殷という時代の、占いに用いた亀の腹の甲羅や牛の骨などに文字をさかんた「甲骨文字」です。

その文字はものごとの絵からできた象形文字でした。

その後、青銅器に文字が入れられました。この文字を「金文」といいます。

さうに今から約2200年前の秦の時代に「篆文」に字形が統一され、現在の漢字には近い形になりました。

なぜ漢字というのでしょうか？

「漢」という字は、漢江という川の名前を表す字です。

漢江の流域を漢の地方といい、劉邦という王様が

中国全土を統一して漢王朝を立てました。

漢という時代は約400年間続いた中国の代表的な

時代でその漢を築いた人々が漢民族で現在の中国の人口の大部分をしめしています。漢民族の話す言葉を書くための文字という意味から「漢字」といいます。

日本で中国から、この漢字が伝わってきたことから始まり、万葉仮名がつくられ、平安時代に漢字をもとにした平仮名や片仮名が作られました。現在は、日本語を書き表すには、漢字と平仮名を交えて使われています。

日本で使う漢字には、音読み(中国から伝わった読み方)と訓読み(日本で作られた読み方)と二種類です。

白川静博士の大発見！

今から約1900年前、中国の許慎という人によると、
モウジン

漢字の成り立ちを説明した「説文解字」という字書が
セツモンカイジ

作られました。「説文解字」は秦の時代、約2200年前の
セツモンカイジ

篆文の漢字をもとにした作られ、長い間最も信頼できる
チアンブン

字書とされていました。

日本でも、「説文解字」をもとにした漢和辞典が今も作
られています。ところが、1899年殷の時代の「甲骨文字」
イエン

が地中から発掘されて、その解読作業が進むと、

「説文解字」には多くの誤りがあることがわかつました。

そこで、漢字や中国の古代文化を研究されていた白川

静博士が「甲骨文字」や「金文」を研究し、その形が、どう

いう意味であるかと新しい考え方を打ち立てました。これ

を「白川文字学」とよびます。

では白川 静博士とはどんな人だったのでしょうか？

白川博士は、1910年、明治43年に福井県 福井市で生まれました。「目が悪くなる」と母親から注意されるほど、小さいころから大の読書好きでした。そして13歳になると、昼は働き、夜は学校に通う生活を始めます。仕事先の事務所には古い中国の言葉で書かれた本がたくさんありました。これらの本に夢中になり、「一生読書をして続けよう」と決意しました。中学校の先生をしながら、漢字の研究をし、立命館大学の先生になりました。
りつめいかん

3000年前の中国の古代文字を20000枚以上も写しようと、文字の成り立ちやつながりを、体で感じとれようになりました。

白川博士が「45歳、1955年、昭和30年のことでした」博士は「口」を含む多くの漢字で口は口の意味で

使われているのではなく、「口」が「匚」(人が願い事をするため
さい)

に書いた文(祝詞)を入れる器の形を表したものだ」というこ
ふみ グリと

とを発見したのです。なぜ「匚」を「さい」とよむのかというと、

ちかいの文書を古い時代に載書といったので、その文書を
さいしょ

入れる器である「匚」を「さい」と読みました。

「口」の字形が含まれる多くの漢字はこの「匚」の発見
さい

で、漢字の成り立ちに納得いく説明ができるようになりました。

この「匚」の発見が白川博士の最大の研究ポイントで、

漢字を私たちに楽しくおもしろく学べる機会をくださった
と思いました。

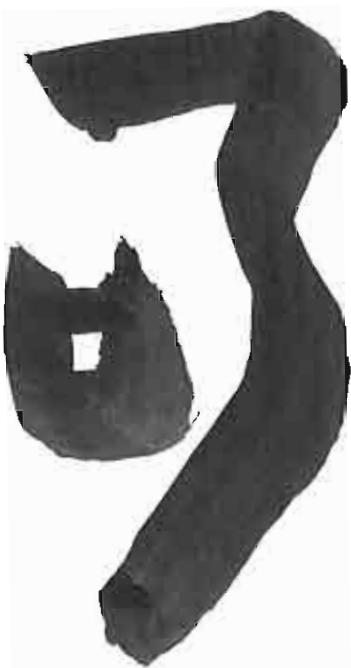
白川博士の大発見

H

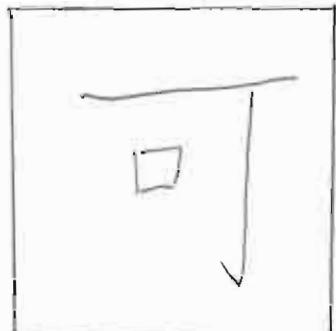
の形を持つ漢字

可 使
右 兄
告 兄

Hの発見で、漢字の成り立ちのつながり
たくさん解明されました。



古代文字



力

成り立ち

口と丁(木の枝)と組み合わせた形。
口を木の枝で打って願い事が実現する
ように神にせます。それに対して神がよしと許可する
ゆるすのでした。許可とはもとより神のゆるしでした。

★熟語

①よい・ゆるすの意味

許可・可決

②できうるの意味

可能

使

つかう
ニシ



使

成り立ち

史は口をつけた木を手で高くヤケ、祖先の靈を祭ることを表す。使は史と同じ形で祭りの使者、つかいの意味。古代中国殷の時代は、河や山の聖王地の民族にしばしば「祭の使者」を派遣しました。

★熟語

①つかうの意味
使用

②つかいの意味

使者

③

大使
つかわされた人意味

④

つかわされる意味

使命

右

みぎ
ウ・ユウ

古代文字



成り立ち

「口」を右手で持ち、神様とこにいらしゃいま
すか」とよびかけ、神の助け求める形。「口」の上
の方の部分が右手の形を表わしています。
右には「みぎ」と助けるの意味があります。

★熟語

①みぎの意味

右折

②とうとぶ、すぐれて、いるの意味

右腕(一番にさになる部下のこと)



告

コク
コケコ

成り立ち

もとの字は「告」で小枝に「口」をつけ、神に
ナキゲテ祈る形。木の小枝に「口」をつけて、
神様に告げて祈ることから、「つげる」の
意味になりました。

★熟語

①つげるの意味

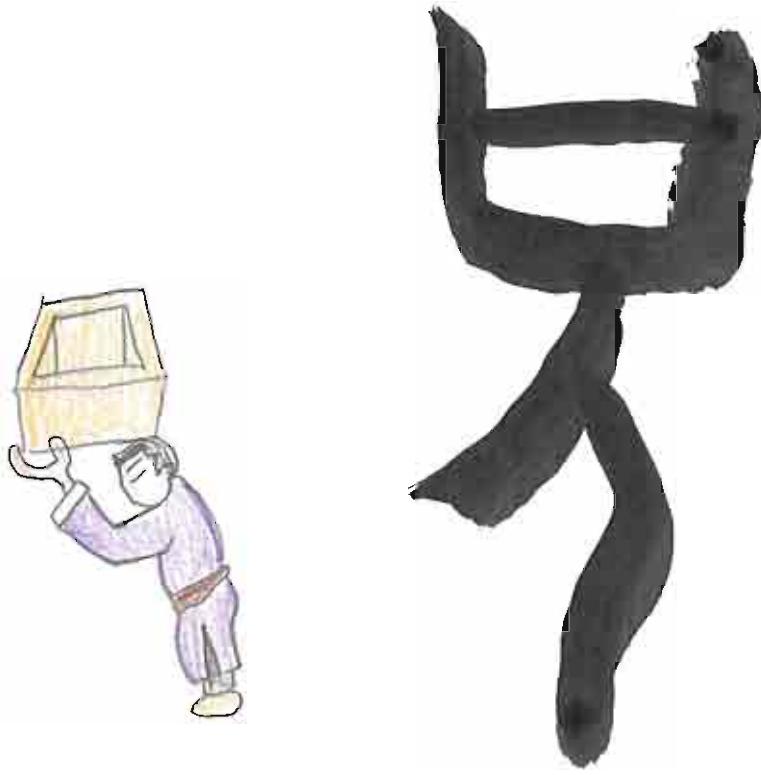
報告

②しうせるの意味

告知

③うたえるの意味

告訴



古代文字

兄
あに
キョウケイ

成り立ち
口と人(元)を組み合わせた形、口を頭にのせ、神を祭る人を横から見た形、家の中の神を祭るのは長男の役目だため、兄の意味になりました。

★熟語

① あにの意味
兄弟

② 友達をうやまうの意味

兄貴

③ 二人のうちすぐれたほうの意味

兄弟子

漢字の物語

漢字には文字が生まれる前の
古代の物語がつままれています。

白川 静博士著書が「漢字」の中で、
『漢字には文字が生まれる以前の悠遠
な言葉の時代の記憶が残されていると
すれば、漢字の体系は人類の歩みを貫いて、
その歴史を示す地層の断面であるといえよう。』
まあ、その物語のとびらあけて見ましょう。



成り立ち

風は鳳の羽はたきによつて起ころこととされ
てました。それが後には竜の姿をした
神が風を吹かせると考へられました。
り風の字の中の鳥が虫竜を含むへビと
入れて風の字になりました。

★熟語

①かぜの意味

風力

②なうわし、しきたりの意味

風習

③ようすの意味

風情

④けしき、おもむきの意味

風景



か
ぜ

フ
ウ
フ

女

女

おんな・め
ニヨウジヨニヨ



成り立ち

ひざまずいて、いろいろ女の人の姿を表しています。手を前で組んで、つづ込んで、神のいる所を拝んで、方形からでます。

★熟語

① おんなの意味
女性・女神

② むすめ・おんなの子の意味

女児



笑

わうう
シヨウ

成り立ち

「笑」の部分の大は若巫女が身をくねらせながら舞い祈る姿を表しています。竹かんむりの部分は踊りを祈る若い巫女がその手を上げ髪飾りをふり乱している形です。たゞ、若笑とは若い巫女が両手を上げながら踊り神を楽しませようとする行いのことです。

★熟語

①わうう意味

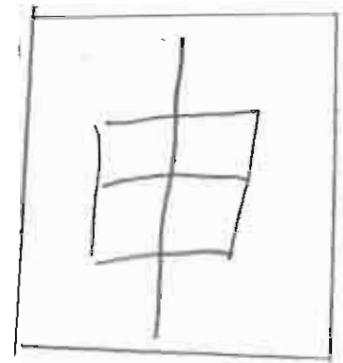
笑顔

②ことばの上につけへりくだつた気持ちや
表わす意味

笑納

シ
ン

もうす



成り立ち

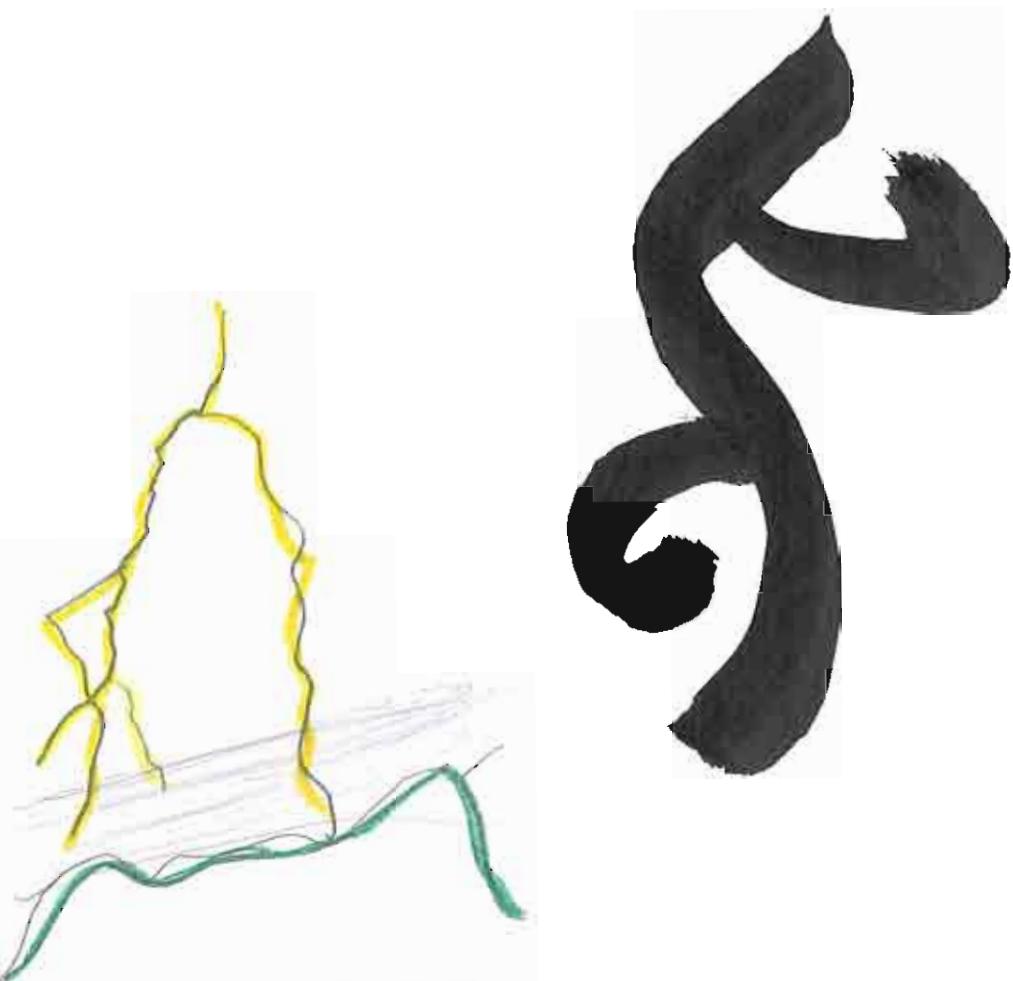
稻妻(雷光)の形をしています。
雷は天にいる神が発していろと
考えられていました。
そのため、申は神を意味するようになりました。

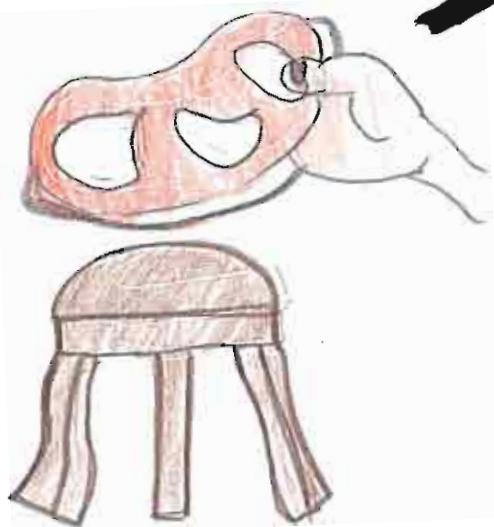
★熟語

①上に向かって走るの意味

申告

申請





月
示
月
月

祭
まつり

サイ

成り立ち

月と又と示でできています。月は夜空の月ではなく肉の形。月の横の二本線は、肉の筋を表しています。又は手の形。そして示は神を祭る時に使う、つくんですつまり、祭という字は神を祭るつく(祭卓)に手で肉をのせて、お祭りをするという意味の漢字です。

★
熟語

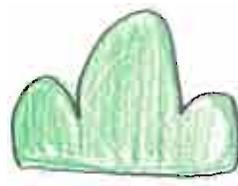
①まつり、神をまつるの意味

祭礼

祭日

漢字の成り立ちの基本

象形文字



山



川



魚

最古文字である古代エジプトの象形文字のように、物のりんかくを書いた絵のような文字とちがって、物の全体やとくちゅうのある部分の骨格をかんたんな線で書いて、それが漢字の象形のすぐれている点です。

臭

シユウ・モウ

におい・くさい



成り立ち

もともとは「**臭**」が犬の字形で、もとものが常用漢字で「犬」の字に改められた。その意味がわからなくなってしまった漢字。旧字は「**自**」と「**犬**」でできていて、「**自**」は正面から見た鼻の形です。犬は動物の中でも特に嗅覚が鋭いで、犬の鼻の意味で「**臭**」の意味となり、「**くさ**」の意味にもなりました。

★熟語

① やなにおいかするとの意味
消臭

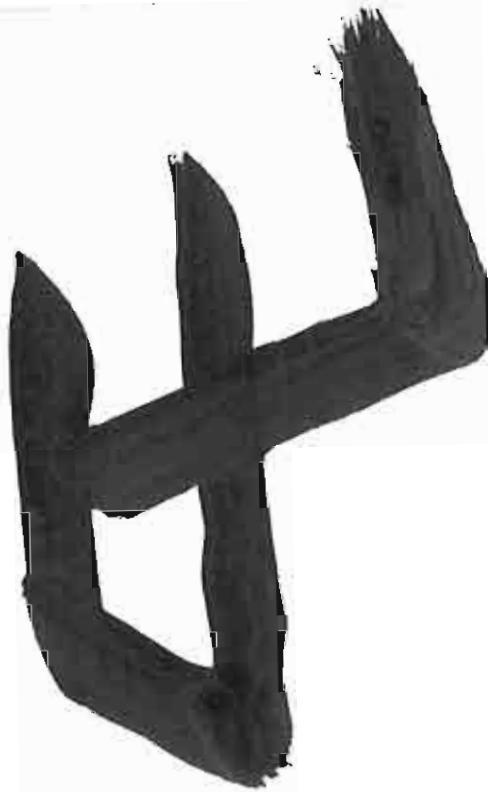
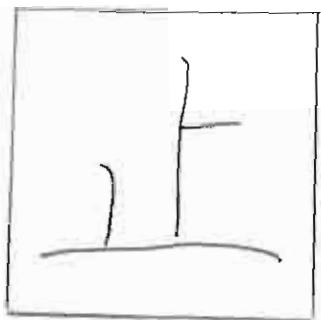
悪臭

② ぞれらしい
教師

臭

③ 疑わしい

あの人が臭い



成り立ち

人の足跡の形がそのまま字形に
なったもの。足に力を入れて強く足跡
をつけろことから、「止はとまる」と
とどまるの意味に使われる。
★熟語

①とまるの意味

笑止

⑤やめるの意味

廃止

②とどまるの意味

停止

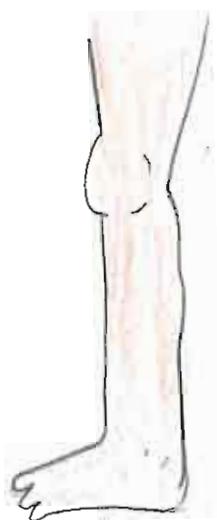
⑥終わるの意味

終止

左右の足跡が並んだ形

歩

④おきえるの意味
禁止



たりき
たま
ソク

成り立ち

ひざの関節から下の形。口はひざの
さうの形です。足は足跡の形で、足先
を示しています。足は足の形全体では
なく、ひざと足先とを組み合わせて、
あしを示しています。

★
熟語

のあしの意味
味にも味のほかにたりる、なる、たす

①あしの意味の熟語

④お金

足音

②たりる

満足

③たす

補足



走

はし
(3)
ソウ

成り立ち

両手を振って走る人の形。上半分は片手はななめに上げ、片手はななめに下げ、頭を少し前にかたむけて走っている人の形です。下半分の止は足跡の形で行く進むの意味があります。人が両手を振って走る様子をそのまま形にした漢字です。

★熟語

① はしろの意味

走者

② にげるの意味

脱走

③ 早く行くの意味

快走

ほんとに怖い漢字



羊と犬を組み合せた形。犬はのこぎりの形。羊とのこぎりで切り、いにえにすることを言います。いにえとして完全なものであることを「義しい」といい、のちに、すべてのことについて「たたじい、よい」の意味に使うようになりました。



「首」と「辵」(しんにょう)を組み合わせた形。「辵」は歩く、行くという意味がある。首を持った歩く形で、外の世界に通じる道には悪い霊がいると古代中国ではそう考えられていました。そこで強い呪いの力がある首を持てばかの霊を清めながら「道」を進み悪い霊をはらう。清めたとされています。のちに「道」の意味に使われるようになりました。



「耳」と「又」を組み合わせた形。「又」は手の形で戦場で敵を計り取った時、こうして、その左耳を手で切り取ることを「取る」とい、「とる」の意味となりました。



もとの字は「最」で「月」と「取」を組み合せた形。

「最」は戦場で討ち取った者の左耳を「月」(頭巾)に入れて集め持つ意味です。切り取った耳の数を一番集めた者のことを「最」といいました。

「最」は「とる、あつめる」の意味と「第一、も、とも」の意味となりました。

かん
草
月
じ

(漢字)
つくれみたよ



読み方
(ごちそう)

なぜそう読むか
食べ物やごちそうを
みんなで楽しく笑しながら
食べるから



読み方
(スマートフォン)

なぜこう読むか
液晶画面を手で上下に
動かしてつかうものだから

白川 静 博士 の 生 涯

1910年(明治43年)		4月9日福井市で生まれる。 家は洋服屋さん。
1917年(大正6年)	7才	順化尋常小学校入学。本をよく読み始めた。
1924年(大正13年)	14才	大阪の法律事務所で働く。
1933年(昭和8年)	23才	京都の立命館大学に学ぶ。文学の勉強をする。
1935年(昭和10年)	25才	中学校の先生になる。漢字の研究をする。
1943年(昭和18年)	33才	立命館大學の先生になる。
1955年(昭和30年)	45才	「」を発表。
1962年(昭和37年)	52才	文学博士となり、中国の古代文化を研究。
1984年(昭和59年)	74才	「字統」(字源辞典)をつくる――3冊で
1987年(昭和62年)	77才	「字訓」(古語辞典)をつくる――4000ページの 字書を
1996年(平成8年)	86才	「字通」(漢和辞典)をつくる――一人で作る
1998年(平成10年)	88才	文化功労者として表彰される。
2002年(平成14年)	92才	福井県県民賞を受賞する。
2004年(平成16年)	94才	文化勲章を受賞。
2005年(平成17年)	95才	福井県立図書館に白川文字学の室
2006年(平成18年)	96才	10月30日に亡くなる。

まとめ

漢字を調べたことによってたくさんのこと学びました。

漢字は、その当時の人たちの伝達手段のためだけではなく、

昔の人からよるか未来の私たちへ届けてくれる信号だと、

思いました。私たちがなにげなく使っている漢字に、

古代人の知恵や生活、その時代のいろいろな習慣や考究

がふくまれていることにとてもおどろき、本当に漢字を覚える

のが楽しくなりました。

昔と今で使っている漢字の形が変化していることにおどろきました。

怖い漢字では、今までしられない意味が

こめられていてちょっと怖かったです。

私の名前の中の「月」は象形文字で三日月を表しています。

月は三日月になったり満月になったりと形を変えるので、

太陽である「日」と区別するために、三日月の形になつています。

暗くなった夜空にきれいな三日月を見ると自分の名前

がかかっているように思えて、自分の名前を大切に

しようと思ひました。そして、一つ一つの漢字がとても大事に思えてきました。

今はパソコンで変換キーを押すと、ひらがなで書いた字があ、という間に漢字に変わりました。便利ですか、なんとかとてもさびしい気もします。

はるか3000年よりも前の古代の人たちが考え表した文字をついね川に書いていきたいと思います。

そして……たくさんの人たちに、楽しく漢字をおぼえられるようにと生涯研究に没頭された白川 静博士はすごいと思いました。

私も、漢字の持つおもしろさ、歴史ある意味を好きな書道で表現していけければと思っています。

行きました。福井県立図書館



図書館はとても広い
建物で広い敷地に約24万冊
の本がありたくさん的人が利用
していました。

カフェテリアのコーナもあり、
一日、ゆっくり過ごせる感じが
しました。

フレンドリーバスという無料
のバスで行くことができます。





平成17年4月23日に地元、福井市に、
漢字、文学研究者・白川 静博士の「白川文学の室」
ができました。
ここは白川博士の自宅書きを再現したものです





2012/08/07

展示スペースには白川 静博士直筆の原稿や
写真パネル、古代文字の資料が数多くあります。



2012/08/07



白川博士が一番好きな
漢字「遊」の古代文字の直筆

図書コーナーでは、すねて、
やくり資料が見られ、漢字
の遊びコーナーでは、漢字
カルタで遊びます。



古代文字のパズル



木でできた形なので文字を手にとることができるかおもしろくてめずらしいと思いました。

古代文字のすゝみ



かんたんなわかりやすい説明ではじめやつてみた私でもすぐ覚えられました。

ことども歴史文化館



ことども歴史文化館には、「白川静漢字ワールド」というコーナーがあります。白川博士の生い立ちや漢字の成り立ちが楽しく学べます。



これは亀甲のレプリカです。古代中国で王の占に使われていた亀のこううに古文文字が刻まれています。これを甲骨文字といいます。



パネルに象形文字が書かれています。
パネルをめぐると答えがでてきます。



参考資料

白川 静 博士の漢字の世界へ

福井県教育委員会発行 平凡社

白川 静さんに学ぶ 漢字は楽しい

白川 静 監修 小山 鉄郎 共同通信社

白川 静さんに学ぶ 漢字は怖い

小山 鉄郎 共同通信社

神さまがくれた漢字たち

白川 静 監修 山本史也 理論社

白川 静 漢字の世界観

松岡 正剛 平凡社

小学学習漢字辞典

旺文社